

令和5年度 さぬき市特定事業主行動計画の実施状況
〔計画期間：令和2年度～令和6年度〕

1 年次休暇の取得状況について

数値目標： 職員の年次休暇の取得率 35%

区 分	取得率 (平均取得日数)
令和2年実績	25.1% (9.6日)
令和3年実績	27.2% (10.5日)
令和4年実績	27.1% (10.5日)
令和5年実績	31.6% (12.4日)

注1 取得率=取得日数/付与日数
2 平均取得日数=取得日数/職員数

2 男性職員の子どもの出生時の休暇取得状況について

数値目標： 子どもの出生時（産前8週間、産後4ヶ月の期間内）に7日以上の休暇を取得

区 分	対象者のうち、7日以上休暇を取得した男性職員の割合 (取得人数/対象人数)
令和2年度実績	80.0% (4人 / 5人)
令和3年度実績	90.0% (9人 / 10人)
令和4年度実績	50.0% (4人 / 8人)
令和5年度実績	100.0% (6人 / 6人)

3 男性職員の育児休業取得状況について

数値目標： 男性職員の育児休業の取得率 10%

区 分	取得率 (新規取得人数/当該年度中に新たに取得可能となった人数)
令和2年度実績	60.0% (3人 / 5人)
令和3年度実績	20.0% (2人 / 10人)
令和4年度実績	12.5% (1人 / 8人)
令和5年度実績	16.7% (1人 / 6人)

注1 「新規取得人数」とは、当該年度中に新たに育児休業を取得した人数をいう。
2 「当該年度中に新たに取得可能となった人数」とは、当該年度中に子が出生した人数をいう。

4 令和5年度の取組状況について

(1) 休暇取得の促進に係る啓発

ゴールデン・ウィークや子どもの夏休み時期に合わせて、庁内イントラネット掲示板により、「休暇取得促進キャンペーン」と銘打って、休暇取得の促進に向けた啓発を行った。特に、子どもの夏休み時期には、夏季休暇と年次休暇を組み合わせた長期の休暇の取得を促した。

(2) 「ノー残業デー」の周知徹底

毎週水曜日は「ノー残業デー」と位置づけ、庁内イントラネット掲示板等を活用して、定時で退庁するよう喚起し、実施の徹底を図った。

(3) 「育児の日」の周知徹底

毎月19日を「育児の日」と位置づけ、庁内イントラネット掲示板を活用して、育児をしている職員に限らず、すべての職員に対して地域子ども達と触れ合う機会を設けるなどのため、定時で退庁するよう周知を行った。

(4) 過重労働に係る健康管理対策の実施

「過重労働に伴う産業医による面接指導等実施要領」に定める所定の時間を超えて勤務した職員に対して、その報告に基づき、産業医による面接指導を行い、職員の健康面への配慮に努めた。

(5) 人事評価の「業績評価シート（所属長用WLB）」の実施

所属長のマネジメント強化に努めることで、ワーク・ライフ・バランスをより一層推進するとともに、労働生産性の向上を図るため、5つの共通目標の達成度を業績評価に反映した。

(6) 育児休業制度の周知や意向確認

職員又はその配偶者が、妊娠や出産したことを申し出たときは、当該職員に対して、育児休業に関する制度等を周知するとともに、育児休業取得の意向確認を行った。